

胃癌・胃 GIST に対する血清エクソソームバイオマーカー開発

1. 研究の対象

2008 年以降に千葉大学医学部附属病院にて胃癌・胃 GIST にて治療を受けられた患者様

2. 研究目的・方法

胃癌患者血清に対し、腫瘍マーカー候補群に対する特殊検査（イムノアッセイ）を行います。さらに臨床情報の突合を行い予後予測・治療感受性予測としてのマーカーとしての有用性探索を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、進行度、薬剤治療の副作用等の発生状況等

試料：血液

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関や研究の一部を委託する機関への試料・情報の提供は、当該試料・情報を匿名化した上で行います。対応表は、当施設において個人情報管理者として指名された者が責任をもって保管・管理します。

5. 研究組織

千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学 松原 久裕（研究統括）

公益財団法人 がん研究会 がんプレシジョン医療研究センター 植田 幸嗣（プロテオミクス解析）

東ソー株式会社 大竹 則久（研究代表者）、河合 康俊（エクソソーム解析）

千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学 加野 将之（生体試料・診療情報管理、統計解析）

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究実施担当者：

千葉大学医学部附属病院 食道・胃腸外科 助教 加野 将之

〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1

電話：043-222-7171（代表）内線 5294 /5295

研究責任者：

千葉大学大学院医学研究院先端応用外科学 教授 松原久裕